

医療体制の整備等

医療体制の整備について

○精度の高い検査方法の開発

H23年度に「HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究班」を設置し、昨年度までの研究に引き続いて、HTLV-1ウイルス量測定法の標準化を図り、さらに診断法の実用化に向けた研究を進めている。（平成24年度も継続）

○診療体制の整備

- ・「HTLV-1情報サービス」において、HTLV-1、HAM、ATLについての相談・診療対応が可能な機関の情報提供を開始。 ※
- ・「HTLV-1情報サービス」において、ATLに関する臨床研究の参加医療機関データベースを整備し、情報提供を開始。 ※

※・・・HTLV-1情報サービスにて閲覧検索が可能

○診療ガイドラインの策定

- ・HAMについては、引き続き、「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究班において「重症度別治療指針」の策定に取り組んでいる。
- ・ATLについては、「ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備」研究班で、診療ガイドラインの作成に取り組んでいる。

OHTLV-1関連疾患に対応出来る診療機関・臨床研究機関

- ◆ HTLV-1キャリアに対応出来る医療機関
・・・416医療機関
- ◆ ATL診療が可能な医療機関
・・・265医療機関
- ◆ 臨床研究参加医療機関数
・・・ATL20医療機関、HAM3医療機関
- ◆ HAM診療が可能な医療機関
・・・223医療機関

※24年6月5日現在確認

※診療科単位で調査している為、医療機関に重複あり

(平成23年度厚生労働科学研究HTLV-1研究班合同委員会 アンケート調査)

The screenshot shows the 'HTLV-1情報サービス' (HTLV-1 Information Service) website. It features a search bar at the top with a '検索' (Search) button. Below the search bar, there are several navigation links: '+ 医療機関検索' (Medical Institution Search), '臨床研究情報' (Clinical Research Information), and '医療関係者の方へ' (For Medical Professionals). The main content area is titled 'HOME 医療機関検索' (Home Medical Institution Search). It includes a search bar with a magnifying glass icon and a dropdown menu for '疾患から検索' (Search by Disease). The dropdown menu is open, showing options: 'ATL', '地域から検索' (Search by Region), '治療方法から検索' (Search by Treatment Method), and 'フリーワード検索' (Free Word Search). The 'ATL' option is selected. Below the dropdown menu, there are four input fields: '地域から検索' (Search by Region) with '大阪府' (Osaka Prefecture) entered, '治療方法から検索' (Search by Treatment Method) with '指定しない' (No specification) entered, and 'フリーワード検索' (Free Word Search) which is empty. At the bottom of the search area, there are two buttons: '検索する' (Search) and 'リセットする' (Reset).

<検索可能な項目>

疾患別検索:

ATL、HAM、キャリア等

地域別検索:

47都道府県単位

治療方法:

化学療法、骨髄移植等

疾患から検索

地域から検索

治療方法から検索

フリーワード検索

ATL

大阪府

指定しない

指定しない

骨髄移植

抗がん化学療法

皮膚科的治療

HAMの治療

検索する

リセットする

拡大

普及啓発資材

○ HAMと診断された患者さまへ

◆作成:

「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究代表者: 出雲周二(鹿児島大学)

◆趣旨:

HAMと診断された患者を対象に、Q&A形式でHAMについての原因、診断、治療、日常生活で気をつけることなどを分かり易く解説する。

◆主な内容:

- ・HAMの症状、原因、経過
- ・HAMの治療、検査
- ・患者会の情報 等

<http://htlv1joho.org/img/general/illustration/haml.pdf>

